



File 5

【 学校栄養士 】

令和6年度採用 2年目

下都賀地区(小山市) 勤務

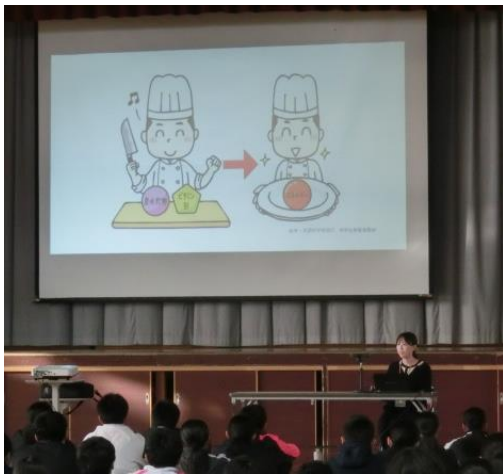
○ 学校栄養士を目指したきっかけ、業務内容

大学卒業後は、小学校の調理員として勤務していました。子供たちから「おいしい給食をいつもありがとう」と声をかけてもらえることに、大きなやりがいを感じていました。しかし、調理をするだけでなく成長期の子供たちに給食や食に関する授業をとおして、食の大切さを伝えたいという思いが強くなり、学校栄養士を目指すようになりました。

現在は、栄養管理、衛生管理、物資管理など幅広い業務に加え、給食指導や食に関する授業を行い、子供たちの健やかな成長を支えるために日々努めています。



○ 印象深いエピソード



学校栄養士として初めての食に関する授業は、中学1年生の家庭科での、献立を作成する授業でした。授業に向けて準備や練習を重ね、家庭科の先生にも支えていただきながら、無事に終えることができました。

授業後の給食の時間に生徒から「苦手だったけど食べられた」という言葉を聞き、自分の関わりが生徒の食に対する意識を少しでも変えられたことを実感でき、とてもうれしくなりました。

これからも食に関する指導をとおして、生徒たちが食の知識を深め、より豊かな食習慣を身に付けられるよう寄り添っていきたいと思います。

○ 職場環境や研修体制、今後の目標

学校栄養士は一人職とも言われますが、先生方が協力的で給食指導や食に関する指導を温かく支えてくださるため、安心して働くことができます。また、1年目は月に1回程度、初任者が集まって研修が行われ、課題の解決に向けた具体的な方法を教えていただけることが、とても心強いサポートとなっています。

これまでの研修や日々の実践で身に付けたスキルを生かし、将来は栄養教諭として活躍できるよう、現場での学びを深めながら一歩ずつ目標に近づくために頑張りたいです。

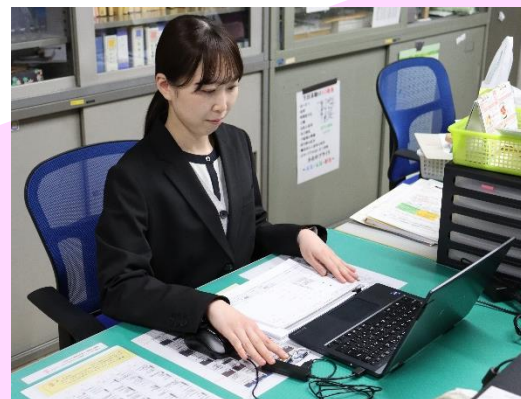


○ 学校栄養士を目指す方へのメッセージ

学校栄養士は、子供たちの健康と安全を守る大きな責任と、日々の成長を支えられるやりがいのある職業です。献立作成や食に関する指導に加え、アレルギー対応など、命に関わる業務もあり、一つ一つの丁寧な取組が、子供たちの安全と笑顔につながっています。

また、生徒や先生方からの「給食おいしかった」、「給食が楽しみ」といった言葉は、何よりの励みです。

学校栄養士を目指している栄養士さん、ぜひ私たちと一緒に、食をとおして子供たちの成長を支えてみませんか。



学校栄養士のとある1日 / (※勤務時間は参考例です。)

7:55	出勤	
8:00～ 8:30	調理場内の見回り、当日納品の検収作業 等	
8:30～10:30	献立表、給食だより等の配付物の作成 各学校の人員管理(欠食数の確認等) アレルギー対応児童生徒に関する業務 授業:食に関する指導(各学校)	○担当エリア2校分の児童生徒の給食管理(約630食)を行っています。
10:30～11:30	調理場内での出来上がり確認(量・味 等)	
11:30～12:15	配付物の作成、各学校の人員管理	○給食を配送している学校で年10回程度の、食に関する指導(授業)を行っています。
12:15～12:55	給食指導	○各学校に行き、配膳の様子を確認したり、食に関する指導の一環として、学年に応じた食材に関する話をしたりすることもあります。
12:55～13:25	昼休憩	
13:25～15:50	食に関する指導・給食指導の準備、物資管理、献立原案作成 職員打合せ(調理方法、アレルギー対応等の確認)	
15:50～16:05	休憩	
16:05～	明日の準備	
16:25	退勤	